

マルチリンガル・  
エキスパート養成プログラム

## 学部 プログラムの ご案内

### マルチリンガル・エキスパート 養成プログラム (MLE) とは？

本プログラムは、「多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材」を育てることを目的とした、学部・研究科横断型教育プログラムです。文系学部の学生を対象にした学部プログラム（平成30年度から大学院プログラムを予定）のほか、大阪大学の全学生を対象に外国語学部のノウハウを活かした語学教育を提供するプログラムが構想されています。また、海外の学会等で発表するための英語発信能力を養成する Academic English Support Desk プログラムでは、箕面、吹田、豊中3キャンパスに設置したサポートデスクで、英語プレゼンテーション個人指導を行うとともに、研究科・学部別に英語プレゼンテーション・オープンセミナーを開催しています。

### 平成 29 年度の学部プログラム

文学部
「人文学 (グローバル・アジア・スタディーズ)」
「人文学 (グローバル・ヨーロ・スタディーズ)」
募集対象者 平成29年度に外国語学部外国語学科2,3年次に在学する正規学生

人間科学部
「人間科学 (共生の生態)」
募集対象者 平成29年度に外国語学部外国語学科2年次に在学する正規学生

法学部
「法学・政治学」
募集対象者 平成29年度に外国語学部外国語学科2年次に在学する正規学生

経済学部
「経済学・経営学」
募集対象者 平成29年度に外国語学部外国語学科2年次に在学する正規学生

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。平成27年4月から、大阪大学では、学部を横断した「マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム」がスタートしました。平成29年度には、63名の履修生に新たに第3期生が加わり、ますます充実した内容となっています。**計画的な履修のためには、1年生のうちから検討することをお勧めしています。**グローバルに活躍する専門家をめざす意欲あふれる外国語学部生の挑戦を待っています！

### マルチリンガル・エキスパート 養成学部プログラムとは？

①外国語学部の学生が文系4学部（文学部、人間科学部、法学部、経済学部）が開設するプログラムを履修することができ、②文系4学部の学生が外国語学部が開設するプログラムを履修することができる新たな制度です。

ここでは①について説明します。現在5つのプログラムが開設され、選抜された履修生が履修しています。これらの授業は豊中、吹田キャンパスで開講されるため、履修生はキャンパス間を移動しながら計画的に履修することが求められます。遠隔講義システムを利用することにより、いくつかの授業については箕面キャンパスでも受講できるようになりました。履修生は卒業までに所定の単位数を修得すれば、総長と部局長との連名による学部プログラムの修了認定証が授与されます。

# 遠隔配信授業について

学部プログラムでは、キャンパス間移動に関する受講生の利便性を考慮し、遠隔配信講義システムを導入しています。

平成 28 年度には以下の科目が遠隔配信されました。

人文学  
(グローバル・アジア・スタディーズ)  
(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

「世界の中のアジア史」1 学期、2 学期 木曜 3 限  
「ヨーロッパの歴史Ⅲ」1 学期、2 学期 木曜 3 限

人間科学  
(共生の生態)

「動態地域論Ⅰ」1 学期 水曜 5 限  
「比較思想史」2 学期 火曜 4 限

「動態地域論Ⅱ」1 学期 月曜 2 限  
「国際協力学Ⅱ」2 学期 水曜 3 限

法学・政治学

「商法 2」1 学期 月曜 4 限・木曜 1 限  
「外交政策論」1 学期 金曜 3 限  
「国際私法」2 学期 火曜 4 限

「経済法」1 学期 水曜 2 限  
「行政法 3」2 学期 火曜 3 限

経済学・経営学

「経営計算システム」1 学期 月曜 4 限・水曜 2 限

## 履修生の声

人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）/  
Humanities (Global Asia Studies)  
人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）/  
Humanities (Global Euro Studies)

授業は専門的で勉強し甲斐がありますが、いきなり専門的な内容から始まることが多いので、あらかじめ自分で基礎知識を増やしておくことをお勧めします。授業数の増加など大変なこともあります、得られる知識量はかなりのものです。頑張ってください。

(平成 27 年度生・朝鮮語専攻)

人文学のプログラムは、もともとは文学部を志望していたという人にとって魅力的だと思います。言語以外の観点から自分の専攻語、あるいはそれが話されている国や地域の文化や歴史を学ぶことができるこのプログラムは、自分の幅を広げるという意味でも有意義です。卒業するまでに単位を取得すればよいので、興味がある人は、ぜひ挑戦してみることをおすすめします！

(平成 27 年度生・中国語専攻)

文学部の授業となると、論文を読んで自分の意見を述べたり文章にしたりすることが多く、専攻語の授業にはない新鮮味があって良い経験になっています。自分の視野を広げることができるのが、このプログラムの一番の利点だと思います。

(平成 28 年度生・ヒンディー語専攻)

人間科学（共生の生態）/  
Human Sciences (What Is Living Together?)

私が受講した遠隔配信授業ではディスカッションの時間があり、同じ教室で授業を受けているような気分になりました。履修のメリットは、やはり外国語学部では得られないような視点を学べることだと思います。多角的な視点を持てるようになりたいという方には特にお勧めしたいです。

(平成 27 年度生・タイ語専攻)

「人間科学（共生の生態）」プログラムには、自分の興味を満たしてくれる講義がたくさんあります。自分の専攻を飛び越えて全く別の分野を学ぶ機会を与えてくれるのは、大阪大学だからこそ。こんな有意義な機会に参加しないのはもったいないと思います。自分をもっと磨きたいと思う方は、ぜひ履修してみてください。

(平成 28 年度生・スワヒリ語専攻)

法学・政治学 / Law and Politics

実は他学部で学びたかった人、共通科目を受講するなかで他学部の内容に興味を持つた人にとって、このプログラムは知的好奇心を満たす最高のきっかけとなるはず。パンフレットのほか、他学部のシラバスを見ると具体的な内容を知れるのでおすすめです。

(平成 27 年度生・ロシア語専攻)

法学部の学生だけでなく、外国語学部で同じプログラムを履修している学生からもいい刺激をもらうことができます。せっかく総合大学で学んでいるのだから、外国語を極めること以外にも挑戦してみたいという熱い思いがある人、一緒に頑張りましょう。

(平成 28 年度生・英語専攻)

経済学・経営学 /  
Economics and Business Administration

キャンパス間移動や履修計画の立て方など大変なことが多いのですが、日本トップレベルの大規模な大阪大学の経済学部を受講できるので、とてもワクワクしながら授業を受けています。迷っていた、諦めた分野がある人には、MLEへの応募を強くお勧めします!!

(平成 27 年度生・ポルトガル語専攻)

学部の枠にとらわれずに学習できるため、外国語学部の授業を含めた日々の勉強においても良い刺激になると思います。MLE の「経済学・経営学」プログラムは国際社会やその情勢を理解する上で有用な経済の知識を習得する絶好の機会ですので、ぜひ積極的に活用してください。

(平成 28 年度生・英語専攻)

## 問合先：大阪大学マルチリンガル・エキスパート養成プログラム (MLE)

言語文化研究科・外国語学部窓口事務室

TEL: 072-730-5062 Email: multilingual@lang.osaka-u.ac.jp

ホームページ URL: <http://www.mle.osaka-u.ac.jp>



大阪大学：文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部